

キタバ

第36回

通信



秋から冬に多い感染症の特徴と対策

秋から冬にかけて空気が乾燥するため、各種感染症が流行します。すべての感染症の予防に効果があるのが、手洗い、うがいです。ウイルスや細菌の多くは、付着している手を介して感染します。正しい手洗いを心がけましょう。

①インフルエンザ

潜伏期間／1～3日 感染経路／飛沫感染 症状／急な高熱と筋肉痛などの全身症状。予防接種あり。抗ウイルス薬あり。

②ノロウイルス感染症(感染性胃腸炎)

潜伏期間／1～2日 感染経路／経口感染 症状／吐き気、下痢、腹痛などの消化器症状。まれに発熱を伴う。予防接種なし。特にノロウイルスによる嘔吐物には塩素系消毒剤が有効。取扱いには注意。

③ロタウイルス感染症

乳幼児特有の感染性胃腸炎。潜伏期間／48時間程度前後 感染経路／感染経路 激しい下痢、嘔吐物には塩素系消毒剤が有効。取扱いには注意。

キタバ薬局

薬剤師 横田 忠明

(溶連菌感染症)

潜伏期間／2～5日 感染経路／飛沫感染 症状／のどの激しい痛み、発熱、全身の倦怠感など。細菌感染なので抗生素質が有効。予防接種なし。正しうがい、手洗いを行い、これから乾燥の時期を乗り越えましょう。

④RSウイルス感染症

潜伏期間／4～6日 感染経路／接触・飛沫感染 症状／鼻かぜ症状から始まり、乳児では重症化も。大人になると鼻かぜで終わることが多い。

⑤A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

潜伏期間／2～5日 感染経路／飛沫感染 症状／のどの激しい痛み、発熱、全身の倦怠感など。細菌感染なので抗生素質が有効。予防接種なし。正しうがい、手洗いを行い、これから乾燥の時期を乗り越えましょう。

秋から冬にかけての代表的な感染症

感染症名	インフルエンザ	感染性胃腸炎	ロタウイルス感染症	RSウイルス感染症	溶連菌感染症
原因	インフルエンザウイルス	ノロウイルス	ロタウイルス	RSウイルス	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎
感染経路	飛沫感染	経口感染	接触感染	接触・飛沫感染	飛沫感染
潜伏期間	1～3日	1～2日	48時間程度	4～6日	2～5日
主症状	急な発熱と筋肉痛などの全身症状	吐き気、下痢、腹痛など	激しい下痢、嘔吐、発熱	鼻かぜから、乳児では重症化も	のどの激しい痛み、発熱、全身倦怠感
予防	予防注射有り	予防注射なし 嘔吐物に注意	予防注射なし 嘔吐物に注意	予防注射なし	予防注射なし
治療	抗ウイルス薬	対症療法のみ	対症療法のみ	対症療法のみ	抗生素質

●キタバ薬局

メディカルスクエア店 富田林市向陽台2-1-12
0721-28-7423

津々山台店 富田林市津々山台2丁目10-1-104
0721-40-2267

河内長野店 河内長野市西之山町7-2
0721-50-0085

金剛西口店 大阪狭山市半田1丁目622-1
072-366-0131

西山台店 大阪狭山市西山台3-5-16
072-365-0399

●キタバ

エコール・ロゼ店 富田林市向陽台3-1-1
0721-28-3654

向陽台店 富田林市向陽台2-1-12
0721-28-3479

河内長野店 河内長野市西之山町7-2
0721-50-0016

ホームページは

キタバ薬局